

仙台つどいの家「すてーじ」

わたしたちは、一度
頭の中を真っ白にしてかんがえてみたのです

「本人中心の支援とは？」

そして 出発点を定めたのです
施設でもなく 親でもない
「あなたが本当にやりたいことはなんですか？」

本人の思いの実現・・・そこから見えてきたのは 人とひととのつながり・・・
施設が地域とつながるのではなく、一人ひとりが個人名で出会い
つながっていく

つながりのなかにはコミュニケーション、そして本人の思い、
「みんな自分の思いや夢がある」
「みんな一人ひとりが違う存在」
「やりたいことは自分で決める」

わたしたちは、そんな思いの実現に向けて寄り添っていきます

そんな一つひとつの「思い」や涙と笑いの様子を映像でお贈りします

それが、それぞれの「すてーじ」



日時 令和 4 年 12 月 6 日 火曜日

13時30分～15時20分

会場 仙台つどいの家(web 配信)

※今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、メディアテークでの開催は
叶いません。仙台つどいの家より生配信する予定です。

参加費 無料

お申込み 申込書をメール・FAX にて送付ください。

お問い合わせ 仙台つどいの家(山口・堀内・高橋)

TEL : 022-293-3751 FAX : 022-293-3752

E-Mail : o-yamaguchi@tsudoinoie.or.jp

HP : <http://www.tsudoinoie.or.jp/facility/sendai/>

※今年はゲスト講演はありません。新作1本とリバイバル2本のすてーじをご覧ください。

👑松浦和也さんのすてーじ

「松浦和也さんの物語」～絡まった心の紐・その目から見える世界～

「周囲の人が自分を分かってくれない」。

幼児期、学齢期を経て、和也さんの心の紐は徐々に、そして複雑に絡まっていきます。絡まった紐を無理矢理ほどこうとすると、何処かがきつく締まったり、余計に複雑に絡まってしまいます。

和也さんの気持ちを大切にしながら、少しずつ和也さんのペースで支援を続けてきました。人々が概念に縛られて暮らす中で、和也さんの目には大切な物が映っているように思います。和也さんの目に映る『今』が、和也さんの『未来』を作っていきます。『今』を不安にさせるバリアが少しずつ無くなり、心の紐がほどけた安らぎのある『未来』を過ごして欲しいと切に願います。
(2006年度作品)

♥️佐々木七恵さんのすてーじ♥️

「私の気持ちが伝わる瞬間」～表情から伝わるコミュニケーション～

笑顔が素敵な七恵さん、でも数年前まではあまり笑顔が見られませんでした。いろいろな表情やサインで気持ちを教えてくれる七恵さんの思いを探りながらの活動が、今日も始まります！

(2017年度作品)

♠️工藤望さんのすてーじ♠️

「地域に一步踏み出せば」～僕らしく生きていくために～

「扉の開け閉めが気になる」、「お茶を飲みたい」、「大きな音が気になる」工藤望さんには日々たくさんの気になることがあります。しかし、地域に一步踏み出せばたくさんの楽しみが待っているのです。

毎日コンビニへお茶を買いに行っていました。買い物を重ねるうちに店内に気になる物や落ち着かなくなることが増えていき「入店禁止」を言い渡されてしまいます。

色んなこだわりがある望さんが「地域で自分らしく生きる」ために、日々試行錯誤していく様子を描いていきます。

(作成者：くるみグループ 松原聡太)

12/6 仙台つどいの家『すてーじ』 参加申込書

お名前	
所属	
メールアドレス	
電話番号	
FAX 番号	

* 上記にご記入の上、メールまたはFAXでお申込みください。

* 申込受付後、視聴用 URL をご連絡いたします。

* 申し込み・お問い合わせ

仙台つどいの家 TEL : 022-293-3751

FAX : 022-293-3752

e-mail : o-yamaguchi@tsudoinoie.or.jp

担当 : 高橋・堀内・山口